

第6回ワーキンググループ運営委員会 議事要旨

日時：平成16年9月24日(金) 18:30～21:00

場所：諏訪合同庁舎 502 会議室

出席者：

塩原俊，木川辰雄，向井高治，藤澤仙芳，茅野秋男，清水英夫，関建，清水馨，
小林峰一，五味省七，河西章 以上 11 名

議事内容

1. 各ワーキンググループからの活動報告

(下流・中流域 WG)

・前回以降新たな会議がないため、報告事項特になし。

(上流域 WG)

9/18(土)支流を中心に現地調査を行った。距離が長く、とても見切れていない。

音無川...ほぼ全川にわたり改修は終わっており、特に問題なし。河道内遊水地として利用
できそうな場所がある。

滝の湯川...上流は安定している。(一)八子ヶ峰公園線の竜源橋はボロボロになっており、
補修が必要ではないか。

角名川...特定の区間に限らず、全体に危険。

(1) R299 の下を潜るトンネルの断面が非常に小さい。

(2) 三井の森の裏手はかつて明治時代に決壊し、須栗平と芹ヶ沢が水害に遭
った歴史がある。また S34 年にも地元住民が木流しをして決壊を防いだ。
現在は川か森か分からない程になっており、川のすぐ上を三井の森の下
水管が渡っている等、大水で立木が流されると危険。また折橋付近では河
積が狭くなっており、立木が流された場合に鉄砲水の恐れがある。

2. 河川維持工事について

工事箇所の報告だけでなく、要望も全て流域協議会に通して欲しい。流域協議会は特
定の地域や団体の利益に囚われず、川全体を総合的にみて議論している。

これからの課題として、将来的には上川だけでなく諏訪圏全体をみた議論ができるよう
な形に発展していくことを希望する。

決定事項

- ・ 次回の流域協議会は 10 月 14 日(木)、諏訪合同庁舎にて開催する予定。追って事務局よ
り案内通知を郵送する。
- ・ 流域協議会の議事内容は前回(第 5 回)運営委員会で決定のとおり。